

こんにちは。

みんなのすんでいる船橋市（ふなばし）の市長（しちょう）松戸徹（まつどとおる）です。

いま、「新（しん）がたコロナウイルス」のかんせんを広（ひろ）げないために、学校（がっこう）のお休（やす）みがつづいています。お友（とも）だちにも会（あ）えず、おうちはずっといなければならなくて、とてもがっかりしていると思（おも）います。

なぜ、外（そと）にでたり、お友だちとあそんだりしてはいけないのか、ふしぎに思うでしょう。

それは、元気（げんき）なのに気（き）がつかないうちに、新がたコロナウイルスかんせんしょうになってしまっている人（ひと）がいるからです。知（し）らないうちにうつってしまうかもしれないし、ほかのだれかにうつしてしまうかもしれない。だから、人とはなるべく会わないようにしてほしいのです。

お医者（いしゃ）さんをはじめ、たくさんの人たちがみんなをまもるために新がたコロナウイルスとたたかっています。みんなも、たいせつなかぞく、おともだち、そして自分（じぶん）をまもるため、今（いま）はがんばっておうちですごしてください。みんなのがんばりが、新がたコロナウイルスにまけない力（ちから）をつくってくれます。

みんなで心（こころ）をひとつにして、がんばっていきましょう。

4月24日 船橋市長 松戸徹